

対馬釜山事務所だよ!

ランナー、ボランティア、スタッフ の皆様お疲れ様でした。



韓国側招待選手4名

毎日暑い日が続いています。対馬の皆さん、いかがお過ごしでしょうか。

暑中お見舞い申し上げます。

7月4日「第8回国境マラソンIN対馬」が開催され、釜山事務所も通訳などの応援に三宇田海水浴場へ駆けつけました。台風が北上中だという天気予報にも関わらず、開催前日は晴れ晴れとしたとてもいい天気でした。比田勝に着いてびっくりしたのは同じ気温でも対馬の方が釜山より断然暑く感じられるということでした。日差しがものすごく強く、大会準備で、毎日現場でがんばっていた国境マ

ラソン実行委員会のスタッフの皆さんの顔にもその跡がくっきりと残っていました。それは対馬の空気が澄んでいるという証拠ですね。

締め切りまで韓国では266名にも至る参加申込がありました。残念ながら台風で船が欠航し、結局、53名だけが参加しました。

開会式の時までには幸いなことに雨は降りませんでした。ちょっとずつ風も強くなり、運営本部のテントが飛ばされそうな勢いの風が吹き出し、激しい雨も降り出しました。

その悪条件の中でもコースを走りぬいた選手たちと、嵐の中を落ち着いて大会を運営していたスタッフとボランティアの皆さんには尊敬の意を禁じ得ませんでした。大会通訳をしていた私は放送原稿が何回も飛ばされ、一人で慌てていましたが、誰一人として慌てず自分の仕事を黙々としていた皆さんの姿はすばらしかったです。

最近韓国ではウェルビーイング(WELL BEING)ブームで、健康に生きていくことに夢中になっています。日本もそうですか。世界的な傾向かもしれないですね。健康に生きていくためには、もちろん新鮮で、栄養たっぷりのものを食べるのも大事ですが、運動を並行しなければいけないですね。一番気軽にできる運動といえばやはり走ることです。何も要らないですからね。近頃韓国ではあっちこっちで大小のマラソン大会が開催されていて、その参加者がどんどん増えてきています。ウェルビーイングブームの影響も大きいでしょうね。

そのウェルビーイングブームの影響とともに、1回でも対馬を走ったことのある韓国参加者たちは、雨の中を走ることはとても気持ちいいものだという、珍しく夏に開催されるマラソン大会の魅力にはまっていたので、大雨と台風の悪天候でも、これから国境マラソンに参加する韓国選手は毎年多くなるはずですよ。

釜山事務所の私たちもこの1年練習をし、来年は必ず選手として出場したいと思います。

皆さん来年は一緒に走りませんか。もっと多くの韓国選手と一緒に対馬に行きます。

アテネオリンピックももうすぐですが、韓国にとっても日本にとってもマラソンはオリンピックでメダルの獲得が期待される種目の一つですね。今年も両国どちらもメダルの獲得ができればいいですね、楽しみに待ってみましょう!

辛 恩京、金 京一